

# アドマイヤー水和剤（イミダクロプリド水和剤）

適用害虫と使用方法

2021年9月28日現在

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
稲(箱育苗)	ウカ類 イネミスヅウムシ イネトオイムシ ツマゲロコバエ	100倍	育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5L) 1箱当り0.5L	移植2日前～移植当日	1回	灌注	3回以内(但し、移植時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内)
ばれいしょ	アブラムシ類	1000～3000倍	100～300L/10a	収穫14日前まで	2回以内	散布	3回以内(但し、植付時の土壌混和は1回以内、植付後の処理は2回以内)
		16倍	3.2L/10a			無人航空機による散布	
てんさい	アブラムシ類 テンサイトビハムシ	60倍	ハートホット1冊当り1L(3L/m <sup>2</sup> )	定植時	1回	灌注	3回以内(但し、種子への処理又は灌注は1回以内、散布は2回以内)
きゅうり(施設栽培)	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内(但し、育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計3回以内)

# アドマイヤー水和剤（イミダクロプリド水和剤）

適用害虫と使用方法

2021年9月28日現在

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
きゅうり(施設栽培)	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	3回以内	散布	4回以内（但し、育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計3回以内）
にがうり(施設栽培)	アザミウマ類				2回以内		2回以内（但し、定植時の土壌混和は1回以内）
すいか	アブラムシ類 アザミウマ類			収穫3日前まで（但し、露地栽培については着果後）	3回以内		4回以内（但し、定植時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内）
メロン	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類						4回以内（但し、育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内）
トマト	アブラムシ類 コナジラミ類			収穫前日まで	2回以内		3回以内（但し、育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内）

# アドマイヤー水和剤（イミダクロプリド水和剤）

適用害虫と使用方法

2021年9月28日現在

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
トマト	アブラムシ類 コナジラミ類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	3回以内（但し、育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内）
なす	アブラムシ類 コナジラミ類 アザミウマ類						3回以内（但し、育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計2回以内）
ピーマン(施設栽培)	アブラムシ類 アザミウマ類						3回以内（但し、育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内）

# アドマイヤー水和剤（イミダクロプリド水和剤）

適用害虫と使用方法

2021年9月28日現在

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
ピーマン(施設栽培)	アブラムシ類 アザミウマ類	2000倍	100～300L/10a	収穫前日まで	2回以内	散布	3回以内（但し、育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内）
なし	アブラムシ類	1000～2000倍	200～700L/10a	収穫3日前まで （但し、露地栽培については発芽期から開花期を除く）			2回以内
	カメムシ類 チュウゴクナシジラミ	1000倍					
りんご	アブラムシ類 キンモンハメグリガ キンモンホリガ	1000～2000倍					
もも	アブラムシ類 モモハメグリガ カメムシ類						
ネクターン	アブラムシ類 モモハメグリガ	1000～2000倍		収穫14日前まで （但し、露地栽培については発芽期から開花期を除く）			
	カメムシ類						
うめ すもも	アブラムシ類	2000倍		収穫21日前まで（但し、露地栽培については発芽期から開花期を除く）			

# アドマイヤー水和剤（イミダクロプリド水和剤）

適用害虫と使用方法

2021年9月28日現在

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
うめ すもも	アブラムシ類	2000倍	200～700L/10a	収穫21日前まで （但し、露地栽培については発芽期から開花期を除く）	2回以内	散布	2回以内
	ぶどう	アザミウマ類 フタテンヒメヨコバイ					
マンゴー	アザミウマ類	2000倍	100～180L/10a	収穫14日前まで	3回以内	散布	3回以内
かき	カメムシ類 アザミウマ類	1000倍 1000～2000倍		収穫7日前まで （但し、露地栽培については発芽期から開花期を除く）			
くり	アブラムシ類	1000倍	200～400L/10a	摘採7日前まで	1回	散布	1回
茶	チャノキイロアザミウマ	1000～2000倍					
	チャノミドリヒメヨコバイ チャノホリガ	1000倍 2000倍					
たばこ	アブラムシ類			収穫10日前まで			2回以内（但し、植付時の土壌混和は1回以内、散布は1回以内）

# アドマイヤー水和剤（イミダクロプリド水和剤）

適用害虫と使用方法

2021年9月28日現在

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
たばこ	アブラムシ類	2000倍	100～180L/10a	収穫10日前まで	1回	散布	2回以内（但し、播付時の土壌混和は1回以内、散布は1回以内）

# アドマイヤー水和剤（イミダクロプリド水和剤）

2021年9月28日現在

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
湛水直播水稻	ウカ類 ツマゲロヨコバイ	種もみ3kg当り150～200g（200g/10aまで）	は種前	1回	過酸化カルシウム剤との同時湿粉衣	3回以内（但し、は種時までの処理は1回以内、本田での散布は2回以内）
	イネスズメ	種もみ3kg当り200g（200g/10aまで）				
小麦	ヤギシロヒメ	種子重量の0.15%			種子粉衣	3回以内（但し、種子粉衣は1回以内、散布は2回以内）

# アドマイヤー水和剤（イミダクロプリド水和剤）

2021年9月28日現在

作物名	適用場所	適用害虫名	使用量	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	イミダクロプリドを含む農薬の総使用回数
きゅうり	温室、ガラス室、ビニールハウス等の密閉できる場所	アブラムシ類	100g/10a	5L/10a	収穫前日まで	3回以内	常温煙霧	4回以内（但し、育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計3回以内）
なす						2回以内		3回以内（但し、育苗期の株元散布及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び常温煙霧は合計2回以内）
ぶどう		アザミウマ類	200g/10a	9L/10a	収穫21日前まで			2回以内